

# Waca.p

和歌山県文化情報誌  
ワカピー

Vol.116

2026年(令和8年) 1/6<sup>火</sup>

19:00 開演

和歌山県主催

## 読売日本交響楽団 ニューイヤー・コンサート



©Rowland Kirishima

【指揮】  
大友直人



©Shuga Chiba

【ピアノ】  
福間洸太郎



©読響

特集～南葵音楽文庫 ..... 2  
県文で逢いましょう ..... 3  
イベントスケジュール ..... 4・5

和歌山県文化表彰受賞者 ..... 6  
感動発見！文化の「扉」 ..... 7  
ピックアップインフォメーション ..... 8

# 世界中の貴重な資料が並ぶ 南葵音楽文庫

## 紀州徳川16代当主・ 頼貞のコレクションを公開

和歌山市西高松の県立図書館1階に、紀州徳川家16代当主、徳川頼貞(写真右)が集めた世界中の音楽にまつわる資料が保管されているのをご存知ですか？その数なんと約2万点。そのほぼ半数は100年以上、またはそれ以上前のもので、中には教科書に載っている有名音楽家自筆の譜面などもあります。



和歌山県立図書館蔵

### 南葵音楽文庫のあゆみ

徳川頼貞は、父の頼倫が設立した私設図書館「南葵文庫」に音楽部を附設しました。頼倫は1923(大正12)年の関東大震災発生直後、音楽部等をのぞく同文庫を東京帝国大学に寄贈。頼貞が、残された音楽部を継承し、私財を投じて集めた西洋音楽書や楽譜などを公開する「南葵音楽図書館」を開設しました。

ベートーヴェン自筆の楽譜やロッシニのサイン入り書簡のほか、世界的にも貴重な書物や書類が保存され

ています。しかし1932(昭和7)年、財務危機に陥り活動を中止。さらに第2次世界大戦による社会的混乱のなかで、貴重なコレクションはしばらく行方不明に。その後、1960年代半ばに福島県で発見されました。1967(昭和42)年に再び人々の前に現れ、1977(昭和52)年以降は読売日本交響楽団が所有しています。2016年、全ての資料が紀州徳川家ゆかりの地、和歌山県に寄託され、和歌山県立図書館内で管理することに。翌年には、一部を展示する「南葵音楽文庫閲覧室」がオープンしました。

所蔵されているプロコフィエフのサイン入り楽譜<スケルツォ>作品12-10(写真左)と、ベートーヴェン<月光>ソナタ日本版初版楽譜の現存唯一の完全本(共に読売日本交響楽団所有、和歌山県立図書館蔵)▶



### 徳川頼貞の経歴

幼少期から音楽に興味をもち、21歳でイギリスのケンブリッジ大学に留学。日本での西洋音楽振興のため、東京に国内初の音楽専用ホール「南葵楽堂」を設立。また1920(大正9)年にはイギリスのパイプオルガンを設置しました。戦後は和歌山県選出参議院議員として、日本のユネスコ参加に尽力しました。



### 慶應義塾大学名誉教授

南葵音楽文庫研究員 美山良夫さん

「ここに並ぶ資料は今では手に入らないものばかり。また、作者から頼貞侯へメッセージや、有名作曲家直筆のサインなど、先人達の足跡が見られます。これほど価値のある音楽資料があるのは国内でここだけ。ぜひ手に取り、音楽がつかないできた歴史に興味を持ち、語り継いでもらいたいです」

### 南葵音楽文庫閲覧室

#### 和歌山県立図書館

(和歌山市西高松1-7-38) ☎073-436-9500

【火～金】午前9時～午後7時  
【土・日・祝】午前9時～午後6時  
休館日……月曜、第2木曜ほか

# 県文

ken-bun

## で逢いましょう

令和8年1月6日(火)、県民文化会館で「読売日本交響楽団ニューイヤー・コンサート」が開かれます。共演するのは、世界を舞台に活躍中のピアニスト、福間洸太郎さん。音楽活動への取り組みなどを聞きました。



©Shuga Chiba

## 日本デビュー20周年 ライフワークの一つは “Shimmering Water” シマリング・ウォーター(煌めく水)

ピアニスト 福間 洸太郎  
FUKUMA KOTARO

20歳でクリーヴランド国際コンクール日本人初の優勝およびショパン賞受賞。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、サントリーホールなどでのリサイタルのほか、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など著名オーケストラと多数共演。多彩なレパートリーと表現力、コンセプチュアルなプログラム、また、5か国語を操り国内外で活躍中。第39回日本ショパン協会賞、24年スペインのアルベニス・メダルを受賞。昨年、日本デビュー20周年を迎え、全国10カ所で行った記念リサイタルツアーは好評を博し、高い評価を得た。

—— 昨年、日本デビュー20周年という節目を迎えられました。ライフワークとしていることはございますか。また、音楽活動への取り組みやご心境など、今後に向けた意気込みをお聞かせください。

音楽面でのライフワークには、いくつかあります。第一に、レアな作品を発掘し、広めること。ただし、リサイタルプログラムのテーマに合わない場合は、そうした作品をプログラムに入れられない場合もあります。第二に、30歳のときに始めた、私の名前にある漢字「洸」からインスパイアされた『Shimmering Water(煌めく水)』というテーマの作品を取り上げること。そして第三に、現代作品ですね。海外では邦人作品を演奏することもあります。最近では、あらゆる国籍の作曲家の友人に委嘱し、作品を書いていただいています。

—— 今回の公演で、ラヴェルを演奏されます。曲の魅力、聴きどころなどを教えてください。

この作品は色彩豊かで、冒頭からキラキラ感が半端ないですね。

従来のピアノ協奏曲のような「ピアノとオーケストラの作品」というよりも、ピアノがオーケストラの一部となって、さまざまな楽器と対話しながら

活躍する感じが、私は好きです。また、ラヴェルが1920年代の終わりにアメリカに渡った際に聴いたであろう、ジャズやブルースの影響が色濃く見られ、特に第1楽章では異国情緒が漂います。第2楽章は長いピアノソロで始まりますが、心が締め付けられるような切なさがあり、オーケストラが入ってくる時に、それまでモノトーンだった目の前の情景がふわっと色を帯びて広がり、毎回感動を覚えます。第3楽章は急速なテンポで常に軽やかに進み、ピアノの超絶技巧が冴えわたります。途中で『ゴジラ』のテーマも出てくるので、ご注目ください。

—— 新年の幕開けを祝う、晴れやかなコンサートに期待が高まります。和歌山公演を楽しみにしているWaca-P読者にメッセージをお寄せください。

今回、和歌山で久しぶりに演奏できますことを、心よりうれしく思います。2026年が皆様にとって、明るく健やかで平和な年となりますようお願いしつつ、フレッシュな気持ちで臨みたいと思います！



©Shuga Chiba

2026年

1/6(火)

南葵音楽文庫寄託記念 読売日本交響楽団  
ニューイヤー・コンサート 華麗なる《新世界》  
指揮 大友直人 × ピアノ 福間洸太郎

※詳細は4-5ページをご覧ください

8月

## 第53回 和歌山県新人演奏会 公開オーディション

8月10日(日) 開演13:00(開場12:30)

和歌山県民文化会館 大ホール

入場料無料(2F席のみ)



8月

## 和歌山県文化表彰受賞記念公演 ▶ 0歳からのコンサート

## わたしたちのまちの世界に一つだけの音楽会

ヴァイオリニスト・北島佳奈の県文化表彰受賞を記念し、こどもから大人まで誰もが楽しめる音楽会を開催します。

8月11日(月・祝) 開演13:00(開場12:30)

和歌山県民文化会館 小ホール

入場無料(要整理券) ※全席自由

【満席御礼】

出演:北島佳奈(ヴァイオリン)、湯川美佳(ピアノ)  
上野絵理子(ピアノ)、和歌山キッズオーケストラ

北島佳奈

9月

## スタインウェイ・ピアノを弾いてみよう♪

世界三大ピアノのひとつであるスタインウェイピアノを弾くことを通し、ステージに立つ魅力を体験します。

9月6日(土) 11:00~20:00(9組募集) ※1組1時間

和歌山県民文化会館 大ホール

1組 2,000円



参加者募集  
《電話でのみ受け付け》  
[7月28日(月)10:00~]

先着順

※氏名・年齢・住所・電話番号・参加人数をお申し出ください

9月~12月

## 和歌山県出身アーティスト「とっておきの演奏会」

## わかふるコンサート2025(全6回) すべて無料

## 1 紀美野町「動物愛護センター」

9月13日(土) 開演13:30

紀美野町国木原372



## 2 四季の郷 四季さい館

9月20日(土) 開演13:30

和歌山市明王寺479-1



## 3 和歌山市立博物館

9月27日(土) 開演13:30

和歌山市湊本町3-2



## 4 紀伊風土記の丘「古民家」

10月4日(土) 開演13:30

和歌山市岩橋1411

紀伊風土記の丘

旧柳川家住宅(重要文化財)



## 5 和歌の浦「万葉館」

10月11日(土) 開演13:30

和歌山市和歌浦南3-1700-2

定員80名



## 6 旧和歌山県議会議事堂「一乗閣」

10月18日(土) 開演13:30

岩出市根来2347-22

旧和歌山県議会議事堂(重要文化財)



10月

## 千住真理子ヴァイオリン・リサイタル

## ~デビュー50周年記念 ありがとうの感謝を込めて~

アニバーサリー・イヤーに千住真理子が贈る名曲の数々。

10月24日(金) 開演19:00(開場18:30)

和歌山県民文化会館 小ホール

5,000円 ※全席指定(未就学児入場不可)

●けんぶん友の会優先電話予約/7月25日(金)10:00~

●一般販売/8月1日(金)10:00~



千住真理子 ©Kiyotaka Saito(SCOPE)



ホームページ



X (旧 Twitter)



Instagram

主催

- 和歌山県
- (一財)和歌山県文化振興財団

10月

## 「おかあさんといっしょ」ファンターネ! がやってきた

10月26日(日) 開演①13:00 ②15:30 開場(開演の各30分前)

和歌山県民文化会館 大ホール

3,200円

※全席指定(1歳以上有料。1歳未満のお子様は、保護者1名につき1名ひざ上無料)

※会館では、グッズ付きチケットの取り扱いはございません

●けんぶん友の会先行電話予約/7月15日(火)10:00~

●一般販売/8月2日(土)10:00~



©NHK

11月

## 令和7年度優秀映画鑑賞推進事業「名作シネマシアター」

11月19日(水) 上映10:30~(開場10:00)

和歌山県民文化会館 大ホール

上映作品「秋刀魚の味」「麦秋」「東京物語」

前売400円(当日450円) ※全席自由(未就学児入場不可)

●一般販売/8月25日(月)10:00~



「秋刀魚の味」

令和8年1月

## 南葵音楽文庫寄託記念

## 読売日本交響楽団 ニューイヤー・コンサート 華麗なる《新世界》

日本屈指のオーケストラ読売が今年はニューイヤーで登場!

日本の音楽界をリードする名匠・大友と国内外で活躍する福間が共演。

令和8年1月6日(火) 開演19:00(開場18:30)

和歌山県民文化会館 大ホール

S席 5,000円 A席 3,500円

※全席指定(未就学児入場不可) ※団体割引あり

●けんぶん友の会優先電話予約/7月14日(月)10:00~

●一般販売/7月22日(火)10:00~



©読売

### 【演奏曲目】

ベートーヴェン:「エグmont」序曲

ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調

ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界から」



[指揮]大友直人  
©Rowland Kirishima



[ピアノ]福間洸太郎  
©Shuga Chiba

令和8年1月

## ウクライナ国立歌劇場オペラ「アイダ」(全4幕)

令和8年1月16日(金) 開演18:30(開場17:45)

和歌山県民文化会館 大ホール

S席 18,000円 A席 14,000円 B席 11,000円 C席 8,000円

※全席指定(未就学児入場不可)

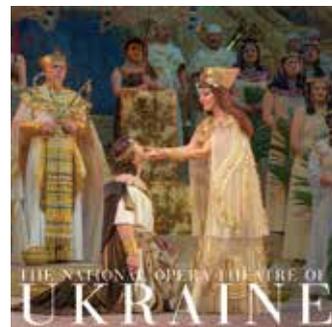
●けんぶん友の会先行電話予約/  
7月11日(金)10:00~

●一般販売/7月18日(金)10:00~

小学生~高校生(18歳まで)

S席140名招待

同伴者(半額:9,000円)70名



令和8年2月

## 伝統文化体験「けんぶん DE 体験教室」<講師募集>

令和8年2月23日(月・祝) 9:00~16:00(準備と片付けを含む)

和歌山県民文化会館 会議室等

募集要項

- 落語・茶道・日本舞踊・短歌・三味線・尺八・書・和楽器などの体験企画 ※鑑賞機会の提供のみの企画は対象外
- 1教室10,000円(源泉所得税含む)支給
- 室料、イベント保険以外の経費は自己(講師)負担
- 応募用紙にて応募(選定結果は文書で通知)

募集期間

[8月9日(土)まで]



## 音で元気を与える演奏を

### ヴァイオリン奏者 北島 佳奈さん

(きたじま かな)

和歌山市出身。京都市立芸術大学卒業、同大学院を首席で修了。在学中に独  
フライブルグ音楽大学に留学、ベルリン・ストリングマスターコース最優秀好演  
奏賞受賞。大桑文化奨励賞、アゼリア賞、和歌山市文化奨励賞など。兵庫芸術  
文化センター管弦楽団在籍。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業支  
援アーティストとして全国各地でアウトリーチ、リサイタル活動を展開。

ヴァイオリンは「ずっと一緒にいる、家族のようなもの」。幼少期に触れたその音色に魅了され、「好き」に導かれながら、ひたむきに4歳から歩んできました。

大学在籍時、指揮者の佐渡裕氏が芸術監督を務める兵庫芸術文化センター管弦楽団の設立に伴い、世界各国で行われたオーディションに挑戦。「切ったら真っ赤な血が流れるような音を出したい」という佐渡氏の言葉に魅せられて以来、指導の一言、微妙なニュアンスを取りこぼすまいと、対峙するような気持ちで今も臨んでいます。

個人の活動も精力的で、一昨年从去年にかけ、バッハの『無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ』全曲演奏に挑みました。4本の弦でバッハの世界観を表現する、奏者の音楽性と精神力が試される難曲。音と観客の息

づかいや目線が重なったその時、空間が生き生きと躍動し、「観客との共演」と呼ぶべき貴重な瞬間を体験しました。

コロナ禍での和歌山キッズオーケストラの結成や、全国でのアウトリーチ活動など、地域貢献に取り組む一面も。「自分の音で皆さんに元気を届けること」。あふれる情熱と音楽の融合した豊かな調べが、まちをやさしく彩ります。



令和6年度県文化奨励賞受賞に際し「音楽で何が出来るかを考え、身が引き締まりました」と北島さん。8月11日(祝・月)には県庁小ホールで、受賞記念公演「わたしたちのまちの世界に一つの音楽会」に出演します。

## 和歌山県文化表彰受賞者

和歌山県文化表彰とは、文化の向上・発展に特に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



### 「体感」の世界を描く

### 現代美術家 田中 秀介さん

(たなか しゅうすけ)

1986年和歌山市生まれ。高校卒業後に大阪芸術大学附属美術専門学校を経て大阪芸術大学に編入。2022年、大阪市立自然史博物館で開いた個展「絵をくぐる大阪市立自然史博物館」は、展示物とのユニークなコラボレーションが話題に。また翌年には、「VOCA展」の出品作家の1人に選出されるなど全国的にも注目を集めている。近年は海外の展覧会やアートフェアにも出品。

油彩でありながら、かすれや滲みを駆使した水彩のような繊細な濃淡。時に人やものの形と大きさをでたらめに表現する独自の視点は、日常の光景を不思議な違和感へと惹き込みます。「画面上に描かれる、パースの歪みや色の誇張は間違いではなく、私が出た体感に基づくものである」。何かにハッとした瞬間、なぜそう感じたのか描くことで解釈し、目の前の現実に理解を深めていく。幼い頃に訪れた廃墟など、人の営みの痕跡に想像を膨らませていた遊びが、今となっては描き現実と向き合う際の手段となっています。

「矩形(くけい=正方形や長方形)に収めるという制約があるからこそ、絵の中でいろんなことが起こり得てしまう」と話しますが、その前提を覆す変形作品に関心を持ち始めたのが2021年頃。旧酒造を舞台に展開したのは、例えば、

りんごの芯の絵をそのままの形で吊るし、空間を背景にする手法です。「よそよそしさを感じる、四角い背景をとっぴらいました」。これにより作品とリアルが混ざりあう唯一無二の展示が実現しました。「今後もより深く明確に物事を捉えながら、軽やかに描いていきたい」。静かな熱を帯びた眼差しは、飽くなき探究心に満ちあふれています。

「かすれやぼかしと、はっきり描く部分との対比が画面に緩急をもたらす。絵はキャンバス内ではいるんなことのできるものが魅力」。だからこそ難しいのが、どこで終わりとするか。アトリエでは描いては眺め、着地点を見出します。



# 感動発見！文化の「扉」

和歌山を拠点に、文化・芸術活動に取り組む団体をご紹介します。  
知る、まなぶ、体験する場に、加わってみませんか。

## 絵画

### あじさい 洋画グループ 紫陽花

#### 和歌山の風景を描き続ける

「自然が見せる四季折々の表情を逃さず“ここ、”という構図を探すのが醍醐味です」と話すのは、洋画グループ紫陽花代表の中東照茂さん。発足以来、和歌山の風景を描き続け、40年の長きにわたり活動を続けています。月に一度の写生会では、和歌山市内の河川敷や和歌山城などに出かけるほか、時には新しい風景を求め、紀南や紀北方面に足を伸ばすこともあります。

油絵、水彩、木版など、メンバーはそれぞれの得意な表現方法を用いて創作。作品は、年に一度開催する展覧会で発表します。「毎年、この日に向けて仕上げるのが生きがいになっています。『絵が好き』という思いでつながる仲間たちと、これからも技術を高め合いたい」と中東さんは目を輝かせて話します。

洋画グループ  
紫陽花  
Profile

和歌山市主催の成人学校・絵画コースに在籍していた生徒らが「卒業後も描き続けたい」と集まり、1985年に発足。元美術教師や会社員、主婦など、60～80歳代の10名が在籍。写生会と、年1回の展覧会を軸に、意欲的に活動しています。



月1回の写生会。この風景が作品として描かれます

中東照茂さん作「不老橋」



#### 第39回 紫陽花展

10月8日(水)～13日(月)、県民文化会館特設展示室。油彩や水彩など、メンバーが一年かけて描いた風景画約40作品を一堂に展示。開場時間は10:00～17:00(最終日のみ16:00まで)。入場無料。☎中東さん ☎073-455-2806

## 音楽

### さかきばががくかい 榊葉雅楽会

#### 1400年を超え受け継がれる伝統文化

飛鳥時代に渡来、日本の音楽や舞踊と融合し、脈々と受け継がれてきた「雅楽」。榊葉雅楽会は、和歌山を拠点に、神社での祭典奉仕やイベント出演を通じて、その魅力を広く発信しています。平安装束をまとい奏でる厳かな音色、それに合わせ演じる舞(舞楽)は、聴衆を雅な世界へと誘います。

「難しそう」と思われがちですが、同会では小学校での鑑賞会や親子体験教室を実施し、楽器に触れ、装束を身につけることで雅楽を身近に感じてもらえるよう工夫しています。

9月17日(水)には、大阪・関西万博の関西パビリオン・和歌山ゾーンのステージで、舞楽「陪臚(ばいろ)」を披露します。「この貴重な機会に、優雅で勇壮な舞楽が織りなす空気感を世界中の人に味わってもらいたい」と代表の前田敏宏さんは語ります。

榊葉雅楽会  
Profile

2017年設立。「紀の国わかやま文化祭2021」で公演。2025年、和歌山市西コミュニティセンターのオープニングセレモニーで舞楽を披露。会名は、神にお供えする「サカキの枝葉」に由来。神恩感謝・神明奉仕の志で活動を行っています。



昨年行った第4回公演の集合写真



主に管、絃、打楽器、計8種の楽器で編成されます

#### 第5回 雅楽公演「祈り」

11月24日(月・祝)14:30、和歌山城ホール小ホール。客演は元宮内庁式部職楽部首席楽長・豊英秋師、大窪永夫師。和歌山ゆかりの「蘇志摩利(そしまり)」など披露。一般前売り4000円、当日4500円。☎前田さん ☎090-8522-9325

## 県文会議室

午前、午後、夜間いつでも

1,000円

文化教室や  
会議、面接、  
勉強会で  
大人気!!

全室、有線LAN  
フリーWi-Fi(無料)

サービス実施中!  
※18名会議室12室対象

## 県文展示室

みんなの作品で街を元気にしよう!  
展示室15%値下

約 1週間 利用で 4万円 [1日約5,700円]

※県内文化団体に限る(上記は特設展示室の例)



P 約500台収容の駐車場あり / 40分100円 / 24時間料金600円

# ピックアップインフォメーション

## 片男波公園 <万葉館>

### 「名草まほろば絵画展」

7月4日(金)～10月5日(日)

9:00～17:00 ※最終入館16:30まで

和歌浦の玉津島神社や雑賀崎漁港などの風景を描いた絵画を中心に、Doi絵画教室で学ぶ生徒、講師たち28人が色彩豊かな作品を1点ずつ展示します。



土井久幸さん「悠々の祈り」(玉津島神社)

和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎073-446-5553 9:00～17:00(入館16:30まで)  
 (休)月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤入館無料

## 和歌山県立博物館

### 企画展「祇園南海の詩と書

—教養・芸術・心情—

7月21日(月・祝)まで開催中

### 夏休み子ども向け企画展

### 「くらべてみよう! ふたりの絵」

8月2日(土)～9月23日(火・祝)



七絶詩書 祇園南海筆(同館蔵)



那智雲巒圖(なちじょうらんず) 野谷介石筆(同館蔵)

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670 9:30～17:00  
 (入館16:30まで) (休)月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤一般310円(250円)、大学生190円(150円) ※高校生以下、65歳以上、障害者は無料。団体割引あり(20名以上)。毎月第4土曜日「紀陽文化財団の日」は大学生無料

## 和歌山県立紀伊風土記の丘

### 夏期企画展「高野山麓・山里のしごと」

7月12日(土)～9月7日(日)

農産物や木材の自給が困難だった宗教都市・高野町高野山。暮らしを支えた、山麓の集落での仕事や暮らし、祈りにまつわる道具を展示します。位牌製作用具やカヤの精油道具など、普段目にする機会が少ない品が並びます。



カヤの精油用具(同館蔵)

### 夏期企画展「展示講座」

8月24日(日)13:30～15:30

■費用:入館料+資料代(100円) ■定員:30名

■申込:電話または紀伊風土記の丘ホームページから(8月8日☎13:00から受付)

和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123 9:00～16:30(入館16:00まで) (休)月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤常設展・企画展/一般および大学生 有料(ホームページで要確認)

## 和歌山県立近代美術館

### なつやすみの美術館15 美術の歴史と歴史の美術

7月12日(土)～9月15日(月・祝)

美術には、その流れをたどる「美術の歴史」があります。それぞれの時代を生きた人たちが生み出した作品は、社会の歴史とも密接に関わっています。本展では学校教育と連携し、ワークシート等を通じて過去と現在のつながりを感じながら、多様な視点を共有する場を目指します。



高井貞二「エミグラントの街」1940年 和歌山県立美術館蔵

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690 9:30～17:00(入館16:30まで) (休)月曜(月曜が休日の場合は翌平日) ⑤一般600円(480円)、大学生330円(290円) ※高校生以下、65歳以上、障害者は無料。団体割引あり(20名以上)。毎月第4土曜日「紀陽文化財団の日」は大学生無料

## 和歌山県立自然博物館

### 特別展「再発見! 紀の川の魚類」

7月19日(土)～8月31日(日)

和歌山県を代表する1級河川、紀の川。そこに生息するコイやヘラブナ、カワヨシノボリなどの魚類が何を食べているかをはじめ、流域の違い、在来種と外来種について学びます。また、伝統的な漁業や紀州へら竿、川魚の料理も紹介します。



■開催場所:和歌山県立自然博物館 レクチャールーム

海南市船尾370-1 ☎073-483-1777 9:30～17:00(入館16:30まで) (休)月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤一般480円(350円) ※高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料。団体割引あり(20名以上)

## 平井歴史資料室(和歌山市平井ふれあいセンター内)

### 古墳と戦国 2つの時代を学ぶ

和泉山脈のふもとにあり、県内でも貴重な古墳時代(約1500年前)の埴輪窯をはじめ、当時の暮らしの痕跡が見つかっている平井遺跡。現地で発見された窯を型取って移築した模型や、埴輪の復元が体験できるコーナー、楠見遺跡や大谷古墳から出土した、土器や馬骨の展示があります。このほか、戦国時代に活躍した雑賀衆についての資料も陳列。頭領・孫市の居城、平井城を再現したジオラマや火縄銃のレプリカが飾られています。



和歌山市平井72-1 ☎073-488-9111

9:00～17:00

(休)日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3) ⑤無料

## けんぶん友の会のご案内

### うれしい会員特典

☆入会金・年会費「無料」

☆主催公演チケットの優先予約

☆文化情報の発送(年4回)



その他特典も! 詳しくはお問い合わせください。

問合せ

和歌山県民文化会館友の会事務局  
 〒640-8269 和歌山市小松原通 1-1  
 ☎073-436-1331



※本冊子掲載の情報は令和7年6月9日現在のものです。以降、日程変更や中止等の場合がありますので、お出かけの際はあらかじめ施設・主催者等に直接お問い合わせください。

＊————＊ 表紙のひと ＊————＊

## 管弦楽 読売日本交響楽団

1962年、クラシック音楽の振興と普及のため設立。創立以来、世界的な指揮者やソリストと共演を果たしてきた。「最高の音楽で、至福の時を」を理念に、現在は、ドイツ・フランクフルト歌劇場の音楽総監督を務める名匠、セバスティアン・ヴァイグレ氏が常任指揮者に就任。東京芸術劇場や、大阪のフェスティバルホールなどで演奏会を多数開催している。2017年にサントリー音楽賞、22年文化庁芸術祭大賞、24年三菱UFJ信託音楽賞奨励賞などを受賞。また16年に、所有する南奏音楽文庫を和歌山県へ寄託。翌年から同県での演奏会に出演しており、今回で5度目となる。



和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts Power

発行/和歌山県

編集・問い合わせ/一般財団法人 和歌山県文化振興財団(ワカフ)

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1(和歌山県民文化会館内)

☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

ホームページアドレス/http://www.wacaf.or.jp

2025年7・8・9月号 令和7年7月発行 Vol.116

Waca.p